

宇治交配 **姫まくら**

シャリ感が自慢！盛夏出荷を可能にした楕円こだま！

特 性

- ① **見栄えのする外観です。**  
小玉スイカの中でもユニークな楕円形で果皮の緑が濃く、太くはっきりとした縞が入ります。
- ② **シャリ感に優れます。**  
従来の小玉スイカに比べ肉質がしまり、大玉並みの強いシャリ感があります。
- ③ **糖度が高く、良食味です。**  
糖度が非常に高く、12～13度に安定する、大変美味しいスイカです。
- ④ **輸送性に優れます。**  
外皮は4～5mmと薄いですが、硬いので裂果の心配がなく、輸送性に優れています。
- ⑤ **高温期に栽培できます。**  
肉質がしまっているため、今までの小玉スイカでは肉質がやわらかく、栽培することの難しかった、7・8月の高温期にも栽培できます。



栽培のポイント！

- ① 初期より草勢が旺盛なため、施肥量は前作や土質、作型によって加減し、大玉品種より20～30%減量します。また大苗で定植するようにします。
- ② 整枝方法は4～5本仕立て3果取りを推奨します。18～23節の3番花に着果させるとバランスのよい楕円形になります。
- ③ 高温期でも生育後半のつる持ちが非常によく、2番果の収穫も容易です。また、2番果以降の肉質・糖度の低下がほとんどありません。
- ④ 従来の小玉スイカのような生育中の生理的裂果もほとんどなく、灌水にあまり気を使うことはありません。
- ⑤ 5月収穫で着果後40日前後、6～7月収穫の場合33～35日、8月収穫の場合30日程度で収穫適期となります(日数は気象・栽培条件により前後します)。
- ⑥ 適期でも外皮が硬く、外観や打音による判定が困難なため、上記熟期を目安に試し切り後収穫して下さい。適期収穫後の棚持ちに優れています。



高知県 立体栽培



静岡県 ハウス栽培

上記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ハウス地這			●	-----	×	*	—	□					
大型トンネル					●	-----	×	*	—	□			
中型トンネル						●	-----	×	*	—	□		
露地キャップ							●	●	×	×	*	—	□
抑 制	*	*	□	□							●	-----	×

● 播種    ----- 育苗・接木    × 定植    — 生育    \* 交配    □ 収穫